



アルコール消毒だけで大丈夫？

2021年も、残りわずかとなりました。今年も検温やマスクの着用、消毒など、ご協力ありがとうございました。持久走記録会も、子どもたちのがんばる姿を見ることができて、本当にうれしかったです。

さて、12月に入り、福岡では流行性胃腸炎の感染が増加しています。特に、ノロウイルスによるものが多いようです。南郷小学校においても、腹痛やおう吐、下痢の症状で欠席する人が増えてきました。寒さが厳しくなっていますので、体を冷やさない工夫をして、元気に終業式を迎えましょう。

ノロウイルスやロタウイルスには、アルコール消毒は効果なし!?

感染性胃腸炎を引き起こす



新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスには、効果があるアルコールですが、ノロウイルスやロタウイルスなどの胃腸炎を引き起こすウイルスには、あまり効果がありません。病気の予防には、やはり石けんを使った手洗いが基本です。

【感染予防の基本は、手洗い】

石けんをしっかりと泡立てて、手指のしわの汚れまで洗い出しましょう。



流水で、約30秒洗い流すと、効果がアップします!



おう吐物の処理は次亜塩素酸

学校では、冬場だけでなく、子どもがおう吐した時は、次亜塩素酸ナトリウムで処理しています。

感染性胃腸炎が増えるこの時期は、ぜひご家庭でも行ってください。

???



次亜塩素酸ナトリウム液って、どうやって作るの？

一般家庭で使っている台所用漂白剤(ハイターやブリーチなど)を水で薄めて作ることができます。

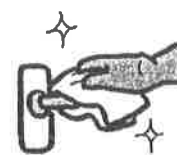
どれくらいの濃度で使ったらいいの？

- おう吐物の処理・・・1000ppm
 - ※ 500mlの水に対して、次亜塩素酸ナトリウムを10~15ml
- 食器やドアノブ、手すりなどの消毒・・・200ppm
 - ※ 500mlの水に対して、次亜塩素酸ナトリウムを5~7ml

次亜塩素酸ナトリウムは、時間の経過とともに、濃度が下がるため、作り置きができません。必要な時に、準備してください。



処理をする人も感染しないように、マスクやゴム手袋をつけて行いましょう。



金属に使用した場合、腐食するため、水で拭き取ることを忘れずに!

感染予防をしながら...

新型コロナウイルス感染症の新規感染者が全国的に少なくなっています。今年の年末年始は、親せきなどで集あたり、出かけたりする人も多いと思います。

基本的な対策をみんなで行って、楽しい冬休みにしてください。

忘れがちな換気も、しっかり!

